

瀬戸内海東部海域におけるブリ早期種苗の放流効果

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 藤本, 宏, 山崎, 英樹 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014519

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



瀬戸内海東部海域におけるブリ早期種苗の放流効果

藤本 宏・山崎英樹

1998, 1999年に従来種苗よりも1~2ヵ月生産開始時期を早めた平均全長12~13cmサイズの早期種苗各15万尾を瀬戸内海東部海域に放流し、周辺の小型定置網調査と当歳魚の主要水揚げ市場でのモニター調査により放流効果の定量化を図った。その結果、1998年の放流年内の回収率は11.9%, 1999年は14.4%と推定され、早期種苗の放流効果がうかがえた。しかし、広域回遊種である本種の調査では、調査範囲が広域に及び、調査データの収集が計画通りに出来なかった。今後、広域調査での調査態勢の見直しが必要と思われた。

栽培技研, 29(1), 21-34, 2001